




2023年12月開講 募集要項

KOBE 
CITY of DESIGN

 学校法人 先端教育機構
事業構想大学院大学

神戸 事業承継構想プロジェクト研究

持続可能な経営のためには、新事業の創出やビジネスモデルの変革が不可欠となっています。

気候変動やデジタル技術の革新など社会が大きく変容するなか、社会を見据え、多様化する顧客ニーズに合わせた新たな価値創造が求められます。

「神戸 事業承継構想プロジェクト研究」では、神戸市域の持続的な経済発展のため、「事業承継」をテーマとした研究会の開催や、神戸市内で事業承継を予定されている方、事業承継者を目指している方や事業承継者になって間もない方等と、事業構想計画の作成に向けた研究を行います。

<プロジェクト研究とは>

- 事業構想大学院大学（事業構想修士課程）のエッセンスを活かし、新規事業開発と人材育成を支援するプログラムです。
- 事業の根本からアイデアを発想し、理想となる事業構想を構築します。
- SDGsやDXなど最先端分野の有識者から得られる知見とともに社会変化を洞察し、新たな顧客価値を創造します。
- 異業種の企業や学生から社会人まで幅広いパートナーとの知の共有・探索や、コラボレーションによる事業創出活動を実現します。
- 10ヶ月間（2023年12月～2024年9月）の研究会を通じて気づける素養を磨き、価値創造を担う人材を育成します。

本プロジェクトのカリキュラムとして、事業構想計画をアウトプットとした、発・着・想、構想案、フィールドリサーチ、事業構想計画、コミュニケーションなどをプロセスとして研究しながら、研究員（本研究への参加者）の策定する事業構想計画の実現性をともに画策していきます。

研究員である皆様と、事業構想ノウハウを持った教授陣・研究の第一人者をゲスト講師として招聘し、三位一体となったプロジェクトを10ヶ月間執り行います。



神戸 事業承継構想プロジェクト研究

全体概要

新事業の開発を行う10ヶ月間の研究会

本研究会は、事業構想大学院の事業構想修士課程のカリキュラムのエッセンスを活かし、「事業承継」のテーマに基づき、研究参加者の新たな事業構想と構想計画構築を行う10ヶ月間の研究会です。

1人の担当教授と15人の研究員

研究会は、原則15人の研究員で構成されます。1人の担当教授が本研究期間を通してコーディネートとファシリテーションを行いながら、研究員の知見を高めながら推進していきます。

10ヶ月間で20回開催

定例の研究会は、10ヶ月間で20回開催。多彩なゲスト講師を招き、研究員の視野を広め視点を磨きながら、研究員各自の新事業創出を支援していきます。

「研究員」という資格を付与

プロジェクト参加者は、事業構想大学院大学附属の事業構想研究所 研究員の資格が付与され、大学院の知やネットワーク、施設を活用できます。研究員は非常勤（雇用関係なし）で、日常の仕事に就きながら、研究会に参加します。



事業構想大学院とは

新事業の開発を目的としたカリキュラムを実施する大学院大学。教授陣がイノベーションに関する豊富な知識や方法を提供し、事業評価や計画を精緻に策定します。顧客開発や経営・構想計画について学び、経営資源を活用した実現性と独自性の高い事業計画を構築します。

神戸 事業承継構想プロジェクト研究

「神戸 事業承継構想プロジェクト研究」 4つの特徴

1：イノベーションを体系化した唯一のプログラム

新事業の開発を目的とした日本で唯一の大学、事業構想大学院大学の教授陣が、イノベーションに関する豊富な知識や方法を提供し、事業評価や計画を精緻に策定します。

2：経営資源を活かし、実践的な事業を構想

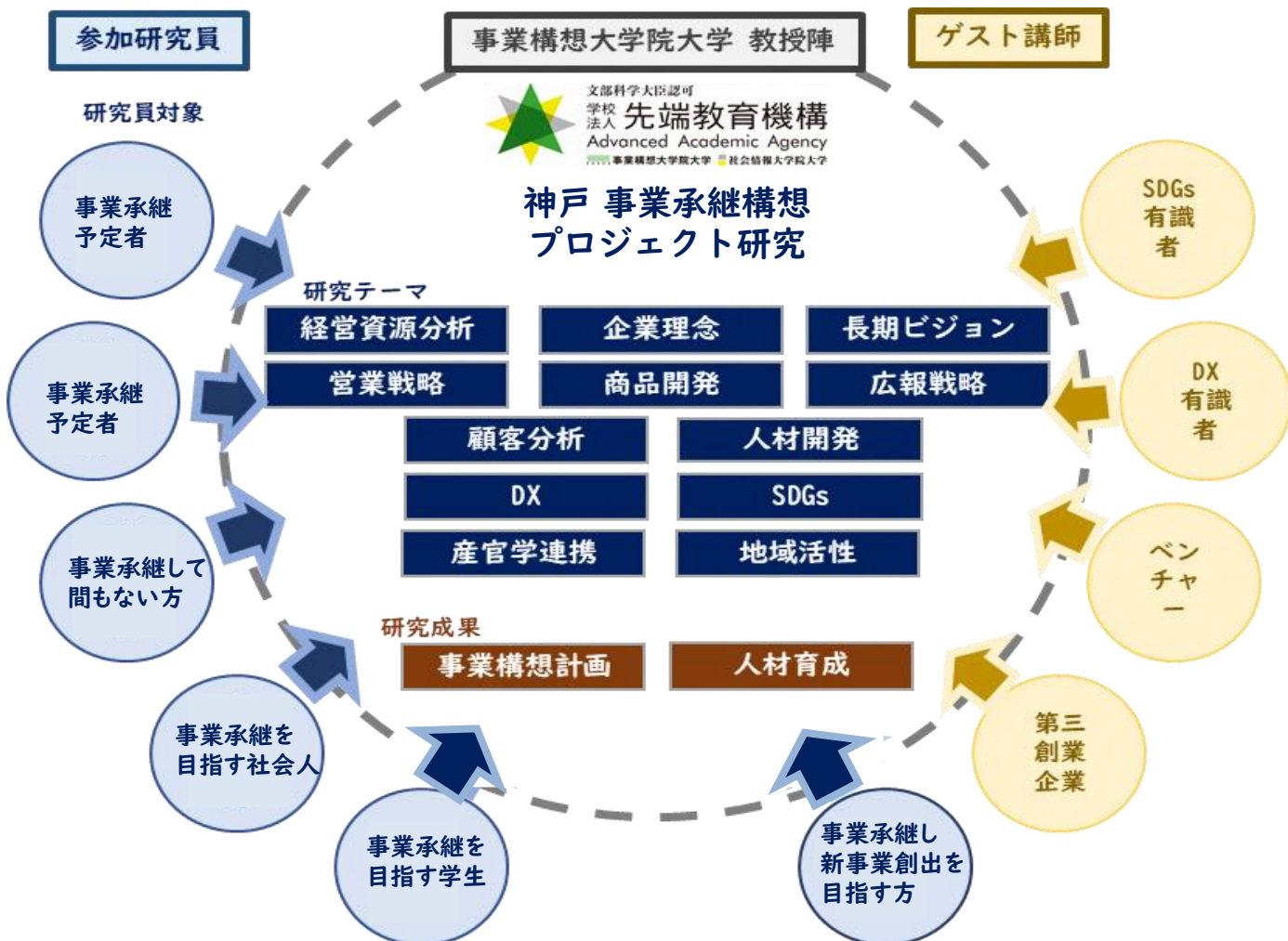
顧客開発など構想計画も、経営資源を活用した実現性が高く独自性の強いものを構築します。

3：最先端分野の有識者、第一人者とのネットワーク

本学がネットワークを有する、SDGsやDXなどの最先端分野における第一人者（官公庁・有識者・実践者・学者・起業家）から、ゲスト講師を招聘し、イノベーション支援を行います。

4：異業種との共創

研究会は異業種の研究員で構成されます。自社の業界領域を超えた、新たな価値創造を加速します。



研究会のイメージ

事業構想計画書

プロジェクト研究や大学院カリキュラムを活かした構成で、定例研究会を中心に個別指導を受けながら、各研究員が事業構想計画を策定します。

事業構想計画書作成

- 各研究員が、1点以上策定する。
- 構想計画には下記の項目が入っていることを推奨する。

1. 基本構想

概要、社会的背景、自社の新たな知財、基本的な事業構造

2. プロダクト開発構想

コンセプト／市場性／価格戦略／製造・仕入れ構想／ブランド戦略／差異化／フィールドリサーチ（顧客インサイト分析）

3. 営業、販売構想計画

販売構想（チャンネル・販促）／普及・維持構想／フィールドリサーチ

4. 事業組織構想

組織・人事構想

5. 資金構想計画

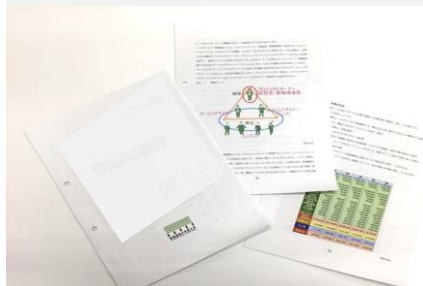
概算資金計画

6. マーケティング・コミュニケーション戦略

プロモーション戦略／広告・広報戦略／コミュニケーション戦略

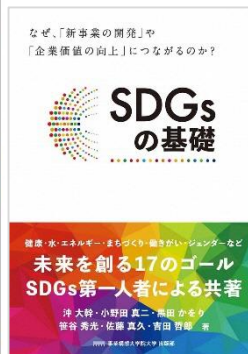
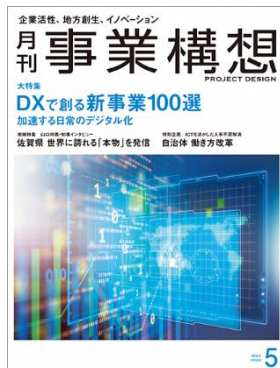
7. 想定される障害と対策

8. スケジュール



最先端分野での幅広いネットワーク

事業構想大学院大学は出版部門を有しており、SDGsやDXなどの分野における最新事例・第一人者（官公庁・有識者・実践者）とのネットワークを構築しています。本プロジェクト研究において、各分野の本質を理解しながら、新たな事業の開発につなげることを目指します。



プロジェクト研究員の特徴

1. 担当教員や本学教員への個別相談
2. 事業構想大学院大学主催「事業構想スピーチ」への参加（年間約40回以上開催）
3. 図書館、サロンの利用
4. 電子書籍、オンラインデータベースの利活用
5. アーカイブ視聴
6. メディア利活用
7. 名刺、研究員証貸与

※このほか、本学が主催するセミナー・フォーラム・企画展などのイベントに参加できます。

サポート体制

●多彩な人的ネットワークの構築支援

専門家や自治体、官僚などをゲスト講師としてプロジェクト研究に招聘し、イノベーションに必要なインプットを行います。また、年間約40回、事業構想大学院大学院生を対象に行っている、多様な分野のスペシャリストをお招きして実施する事業構想スピーチへもご招待いたします。

さらに、事業構想大学院大学の教授陣による個別フィードバックや、研究員同士が議論を重ねる中で、外部の専門的な視点を取り入れながら、各社/各自の事業構想計画をブラッシュアップすることができます。

●フィールド・リサーチができる「研究員」としての資格を付与

社会課題をイノベーションを通じて解決する「研究員」としての資格を付与します。社会的に中立な研究員という立場として、ヒアリングやフィールドリサーチを行い、ネットワークを構築することができます。

●メディア・プロモーション支援

優れた成果は月刊事業構想をはじめメディア掲載し、プロモーションを支援します。

事業構想スピーチ（任意参加）

- 毎週、水曜日の19時から21時に2時間のスピーチを実施(年間約40回)
- 各界を代表するキーパーソンから、最先端ビジネスモデル・社会モデルを学び「発・着・想」を得て、事業構想構築に活かします。

革新経営者

創業経営者

新規事業責任者

ネットビジネス
リーダー

都市計画・建築家

最先端分野研究者

最先端企業経営者

地域活性 実践者

社会起業家

クリエイター

哲学者

ブランド
マネージャー

過去の登壇例



藤田 晋

サイバーエージェント
代表取締役社長



おち まさと

プロデューサー



増田 宗昭

カルチュア・コンビニエンス
・クラブ
代表取締役社長



角 和夫

阪急阪神ホールディングス
代表取締役会長



コシノ ジュンコ

ファッションデザイナー



笹本 裕

Twitter Japan
代表取締役



谷田 千里

タニタ
代表取締役社長



出雲 充

ユーグレナ
代表取締役社長



長谷部 健

渋谷区長



渡部 一文

アマゾンジャパン
バイスプレジデント

事業構想大学院大学事業構想研究所の研究員

下記の通り、事業構想大学院大学事業構想研究所のプロジェクト研究員の立場が付与されます。

◎研究員証



◎名刺



◎個別相談



◎事業構想スピーチ（年40回開催）



◎他プロジェクト研究との共同研究会



◎アルムナイネットワーク



◎大学院環境（図書館・サロン）の活用



◎オンラインデータベース・アーカイブの活用



募集概要

プロジェクト期間

全20回、実施期間：2023年12月～2024年9月 各回半日程度（詳細は別ページ参照）

募集人数

15名程度

- ※参加者は書類審査による選考とし、必要に応じて面接（原則オンライン）を行います。（面接実施の場合は、対象者のみに個別にご連絡します。）
- ※選考の結果は、合否を問わず、12月1日（金）までにご連絡いたします。
- ※選考後の参加辞退はご遠慮くださいますよう、お願い申し上げます。

会場

神戸市内のセミナールーム
事業構想大学院大学 大阪校
※オンライン参加も可能です

対象

- ・神戸市内中小企業の承継予定者または承継後間もない経営者
- ・首都圏など神戸市外から市内に戻り、神戸市内中小企業の事業承継を予定している方
- ・神戸市内中小企業を承継し、新事業展開やイノベーションに取り組む意欲の高い方 等

※業種や企業規模は問いません。学生、個人事業主等も可能です。

※研究期間を通して9割以上（オンラインも可）の日程に出席できる方が参加可能です。

申込期限

締め切り：2023年10月31日（火）17：00 申込書類必着

申込方法

申込書類一式（申込書、個人調書）を、以下担当宛に電子メールで提出

【送付先】学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学 大阪校

「神戸 事業承継構想プロジェクト研究」プロジェクト研究」担当宛

メールアドレス：pjlab@mpd.ac.jp

研究参加費

無料 ※交通費、宿泊費等は研究員もしくは所属企業負担となります。

主催・共催・協力

主催 神戸市

共催 事業構想大学院大学

協力 甲南大学



青山 忠靖

(あおやま ただやす)

事業構想大学院大学 特任教授

地域デザインによる地域創成事業支援を専門とする。

1978年3月 日本大学藝術学部放送学科卒業、同年4月 株式会社博報堂に入社し17年間勤務。

1995年に博報堂の協働機関を起業、セールスプロモーション、PR制作、雑誌編集/執筆等に携わる。

2006年以降、外資・国内コンサルティング企業3社を経て、2016年より現職。

2012年には一般社団法人地域デザイン学会の立ち上げに参画する。

LEC東京リーガルマインド大学 キャリア開発学部 非常勤講師「メディア社会論」(2004年～2007年)

専修大学商学部 地域デザイン学会寄附講座「地域と食文化」を担当(2016年)

2013年以降、父祖縁の地である兵庫県出身の大学生を支援するために、東京代々木で学生寮「尚志館」の経営にも従事している。

2019年以降、社会構想大学院大学にて、実務家教員養成課程で「実務家教員へのキャリアパス」講座を担当している。

2006年3月 多摩大学大学院 経営情報学研究科 博士課程前期修了、MBA(修士・経営情報学)

農林水産省「ランナーズ・ヴィレッジプロジェクト」(2017年)

環境省「高梁川流域学校プロジェクト」(2017年)

内閣府「クールジャパン地域人材育成プロジェクト」(2018年)

資源エネルギー庁「エネルギー構造高度化人材育成プロジェクト」(2019年)

文化庁「文化芸術収益力強化事業<サバイブのおすびめ>プロジェクト」(2020年)

愛知県「三河山間地域の農山村の起業家育成プロジェクト」(2021年)等のプロジェクトに携わる。



渡邊 信彦

(わたなべ のぶひこ)

事業構想大学院大学
教授

大手SIerにて金融機関のデジタル戦略を担当、2006年執行役員、2011年オープンイノベーション研究所所長を歴任。その後、起業イグジットを経て、Psychic VR Labの設立に参画。2017年2月取締役 COO。2015年度より事業構想大学院大学の教員を務めるほか、各地の地域創生プロジェクトにも参画。

早稲田大学 法学部卒。安田信託銀行（現みずほ信託銀行）、シティバンク、ソシエテジェネラル証券での要職を経て、2002年アメリカン・エクスプレス・インターナショナル, Incに入社。トラベラーズチェック部門副社長、個人事業部門マーケティング担当副社長、2011年にシンガポールのカントリー・マネージャー（社長）を歴任。



中島 好美

(なかじま よしみ)

事業構想大学院大学
特任教授



結城 秀彦

(ゆうき ひでひこ)

事業構想大学院大学
客員教授

東京大学文学部國史学科卒業。監査法人にて、会計監査（総合商社等）や内部監査体制整備等の助言提供業務、監査メソドロジー及び監査ソフトウェアコンテンツ開発等に従事。この間、米国 Deloitte&Touche Parsippany (New Jersey) にて会計監査、ドイツ Deloitte&Touche Duesseldorf にて日系企業に対する監査・会計・税務業務支援に従事。公認会計士試験委員（管理会計論）を拝命（平成26年から29年まで）。日本公認会計士協会において、理事（IT担当）、常務理事（監査保証及びIT担当）他を歴任。

原尻 淳一

(はらじり じゅんいち)

事業構想大学院大学
事業構想研究所 客員教授



大手広告代理店入社し、主に飲料のブランドマーケティング業務に携わる。その後、エイベックスグループに転職し、マーケティング部門を統括。アーティストのマーケティング戦略、映画「レッドクリフ」の宣伝戦略立案、アニメ「ONE PIECE」のDVD事業戦略立案を行い、大ヒットに導いた。現在は、主に食品メーカーや医療検査ベンチャー等のマーケティングコンサルタントとして活躍している。環境省や厚生労働省の委員等も歴任している。

カリキュラム ①

日程：2023年12月～2024年9月

会場：神戸市内セミナー室、事業構想大学院大学大阪校 他

※各回の会場については、参加確定者に別途にご案内いたします

※オンラインでの参加も可能です

回	日程	時間	テーマ	目標
1	12/18 (月)	17:00～21:00	オリエンテーション	チームビルディング
2	01/22 (月)	13:00～17:00	中小企業こそ抑えるべき マーケティング戦略の創出 (MPD東京校 中島好美先生)	最低限、知っておかねばならない市場戦略の理解 (市場参入の競争戦略)
3	02/05 (月)	13:00～17:00	経営者こそ備えるべき クリエイティブ発想法I (MPD東京校 渡邊信彦先生)	誰でもできる創造的な発想法について実践的に 学習する
4	02/19 (月)	17:00～21:00	営業成果を飛躍させるための 顧客戦略発想法 (MPD東京校 原尻先生)	顧客とは何か？を理解する！
5	03/04 (月)	17:00～21:00	事業継承の根幹を成す DNA経営の本質を学習する	企業承継の根幹である組織文化継承の本質と、企 業文化・組織形態を活かしながら徐々に変革させ る手法
6	03/11 (月)	13:00～17:00	組織文化を活かしつつ イノベーティブな組織創出を！	緩やかに組織を前向きに変革させるWCM人材理論 とMBOの理解と創出
7	03/18 (月)	17:00～21:00	ややもすれば低くなりがちな コスト意識を覚醒させる アクティビティ・システムの創出	伝統にあぐらをかかせないための競争戦略の理解 (資源ベースの競争戦略)
8	04/01 (月)	17:00～21:00	ビジネスモデルの創出	正しく実践的なビジネスモデルフレームワークに ついて学習する
9	04/15 (月)	17:00～21:00	事業構想の創出	デザイン手法としての事業構想手法を学習する
10	05/13 (月)	17:00～21:00	グループ発表会	伝わるプレゼンテーション

※ 上記は予定であり、内容やスケジュールは変更になる場合があります。

※ 研究員の事業構想計画の内容や進捗によっても、担当教員等の判断により講義内容を変更する場合があります。

※ 上記日程に関わらず、担当教員による個別指導を受けることが可能です。

カリキュラム②

日程：2023年12月～2024年9月

会場：神戸市内セミナー室、事業構想大学院大学大阪校 他

※各回の会場については、参加確定者に別途にご案内いたします

※オンラインでの参加も可能です

回	日程	時間	テーマ	目標
11	05/27 (月)	17:00～21:00	事業構想演習1	自社の事業構想の方向性を決める
12	06/10 (月)	17:00～21:00	事業構想演習2	事業課題の決定
13	06/24 (月)	17:00～21:00	事業構想演習3	事業差別化ポイントの決定
14	07/08 (月)	17:00～21:00	事業構想演習4	事業収益構造の決定
15	07/22 (月)	17:00～21:00	事業構想演習5	事業構想提案書の作成1
16	08/05 (月)	13:00～18:00	第1次中間発表会	各自の事業構想計画を発表して第三者の評価を受ける
17	08/19 (月)	17:00～21:00	事業収支計画 (結城英彦先生)	事業構想に於けるアカウンティングとファイナンスを理解する
18	08/26 (月)		事業収益構造の再構築	受講者各自の事業構想において最も脆弱な部分となるであろう収益構造を最適化させていく
19	09/02 (月)		個人別の事業構想演習	事業構想提案書の作成2
20	09/09 (月)		最終発表会	

※ 上記は予定であり、内容やスケジュールは変更になる場合があります。

※ 研究員の事業構想計画の内容や進捗によっても、担当教員等の判断により講義内容を変更する場合があります。

※ 上記日程に関わらず、担当教員による個別指導を受けることが可能です。

個人情報の取り扱いについて

本学が申込書類を通じて取得する個人情報は、

- ①研究員選考、②合格者発表、③参加手続き、④本学からのお知らせ、
- ⑤これらに付随する業務を行う目的のみに事務局および担当教員が利用いたします。

問い合わせ先

学校法人先端教育機構

事業構想大学院大学 大阪校

担当：桑田、三浦

〒530-0011 大阪府大阪市北区大深町3-1

グランフロント大阪北館タワーC10階

TEL:06-6372-8411

E-mail: pjlab@mpd.ac.jp